



代表 弁護士 木原くにや

地域政党

兵庫むすびの党

むすび新聞



第3号

発行

令和6年1月1日

神戸市内で児相問題シンポジウムを開催しました

**児童相談所問題 解決のため、全国の政治家と連携します！**

**1 「児相の真実を語る会」の開催**

私は、行政に虐げられている人々を救う“政治家弁護士”の立場から“児童相談所問題”に取り組んでおり、去る11月4日に神戸市内で「児童相談所の真実を語る会」を開催しました。

この問題に関心を寄せる地方議会議員（下記）が党派を超えて全国から駆け付けてくださり、さらに、鈴木宗男・参院議員（新党大地）から祝電を寄せていただき、会場で披露いたしました。

**【参加された地方議会議員】**

- <パネリスト> 山田けんた・大阪府議（民主ネット）
- <来賓> 四方源太郎・京都府議（自民）、末永けい・愛知県議（無所属）、三宅隆介・川崎市議（無所属）、御国しおん・愛知県みよし市議（維新）、持田ちえ・宝塚市議（無所属）



児相問題について基調講演をする木原

（令和5年11月4日・神戸市立総合福祉センター（中央区））

**2 “虐待がなくても身柄を取る”児相の実態**

私の法律事務所には、児相に一時保護されてしまった母親からの悲痛な相談が相次ぎます。例えば、“特定妊婦だったことから、赤ちゃんを適切に養育できないと児相に因縁をつけられ、生まれたばかりの赤ちゃんの身柄が取られた”、“子ども食堂を利用したところ、運営する社会福祉法人の職員が子供の体重を勝手に測り、標準体重より軽かった。母乳だけで頑張ってきたことが仇となり、児相に一時保護された”など、想像を絶する“親子分離”が全国で行われています。

その背景には、令和5年4月発足の“こども家庭庁”を中心に厚労省、児童養護施設、弁護士会、NPOなど“児相利権”に群がる勢力が児相予算（一人30万円以上/月）を獲得するため、過剰な一時保護を推進・容認してきたという実態があるのです。

私の基調講演では、こうした“人質児相”の実態とその原因をお話ししました。また、山田けんた・大阪府議は、大阪府池田児相がなした一時保護が違法であった旨を判示した裁判例（大阪高裁令和5年8月30日判決）を紹介してくれました。

**3 東京講演会の開催**

この神戸講演会が大変好評でしたので、来る1月21日には、東京都内（文京シビックホール）で、さらに多数の地方議会議員を来賓に迎えて「児相の真実を語る会 in 東京」を開くことになりました。今後も、児相問題の解決のため、超党派で全国の政治家と手を携えて取り組んでまいります。 …【裏面に続く】



会場で披露された鈴木宗男・参議からの祝電（左上）



会場に集まった多くの参加者

## 働く女性を無下にした**共産党一家**に鉄槌を加えます！

### 1 “働く女性の権利”を踏みにじった灘民商と共産党

“**県議員候補として共産党に出向したが、選挙活動を怠った**”——こんな前代未聞の解雇理由で職場から解雇されたのは、灘民主商工会(灘民商)の事務局員として働いてきた東郷ゆう子さんです。

東郷さんは、令和5年4月9日投開票の兵庫県議選では共産党公認で灘区選挙区から立候補しましたが6516票で落選しました。その後、灘民商から上記理由で不当解雇され、党からも権利制限処分を受け、次いで除籍処分を受けました。

東郷さんは、灘民商と党のために粉骨砕身の思いで県議選を戦ったのにこんなひどい仕打ちをした灘民商、共産党(中央委員会・県委員会・地区委員会)及び味口俊之・神戸市議(灘区・共産)を相手取って、解雇の無効やハラスメントの慰謝料などを求める民事訴訟(2件)を神戸地方裁判所に提起し、私は東郷さんの訴訟代理人として対応しています。

### 2 法廷で語られた“赤”裸々な真実

去る令和5年12月21日に神戸地裁で開かれた第1回口頭弁論期日(被告灘民商)での意見陳述において、東郷さんは、**民商が「政治的目的の為に個人事業主に恩を売ってその見返りに票を集める組織だった」「会員として入会された方々の個人情報をしんぶん赤旗の拡大運動や選挙の際の電話かけリスト化するなどの「政党の下部組織」そのものの実態だった**」という、内部で働いていた人間だからこそできる衝撃的な告白をしました。

さらに、訴状では、灘区共産党の実質的ボスである味口市議から受けたパワハラの数々が“赤”裸々に述べられています。例えば、令和4年夏、味口市議が出席する党の支部会議で、東郷さんが「王子公園への大学誘致が住民にとって不利益であるならそれを訴えるべき」と意見したことに対し、**味口市議が「自分なんも分かってへんなあ」「王子公園の話なんて、ぶっちゃけどうでもええねん」「俺らはみんなの関心があることを使って、神戸市を攻撃することやから」「いつまでそんな低い目線で物言うとんねん**」という衝撃的な“二枚舌”発言で東郷さんを侮辱したほか、選挙期間中には、東郷さん宛ての志位委員長の写真入り必勝ポスター(為書き)を勝手に捨てて東郷さんを泣かせたなど、数々のパワハラに及びました。

私は、今回の裁判を通じて、“働く女性の権利”を平然と踏みにじる“共産党一家”の悪事を白日の下にさらすため、東郷さんと共に闘ってまいります。

次回の裁判期日(口頭弁論)は以下のとおりです。一般の方も傍聴できますので、ぜひ法廷にお越しいただき、ご自身の目と耳で真実を確かめてください。

#### ①被告日本共産党・味口市議(除籍処分無効確認等請求事件)

令和6年1月30日(火)午前10時00分～ @神戸地裁第216号法廷

#### ②被告灘民商(地位確認等請求事件)

令和6年2月13日(火)午前11時00分～ @神戸地裁第214号法廷



神戸市内で講演する東郷ゆう子さん(中央)、南出喜久治弁護士(右)と木原(令和5年7月22日)



“王子公園をまもって”ポスターを使って街宣をする味口市議

兵庫むすびの党 代表 弁護士 <sup>くにや</sup>木原功仁哉 39歳

【事務所】〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町3-15-15  
グランディア住吉駅前4階西号室(JR住吉駅南へ徒歩3分)  
電話 078-855-4014 E-mail info@kiharakuniya.com  
X(旧Twitter) <https://twitter.com/kiharakuniya>

経歴 昭和59年神戸市生まれ、神戸市立御影北小学校、滝川中・高等学校、京都大学工学部物理工学科、大阪市立大学法科大学院各卒業、平成27年弁護士登録(東京弁護士会)、令和3年に高齢になりつつあった母が入院したことを機に神戸に帰省を決意。同年6月独立開業、同年10月の衆院選(兵庫1区)、令和4年7月の参院選(兵庫)にそれぞれ無所属で立候補。令和5年4月の神戸市議選(東灘区)では無所属で4386票を得たものの共産党現職に166票差で次点。この落選を機に、さらに精力的に活動中!

毎月第1・第3土曜日は事務所で交流会を行っています(11:00~13:00)。ぜひ遊びに来てください!

